



NEWS ANNOUNCEMENT

FOR IMMEDIATE RELEASE

*2013年7月9日に発表されたプレスリリースの抄訳です

ニュジラ社、タワージャズとのファウンドリ提携を拡大

4G スマートフォン向け、新しいエンベロップ・トラッキング IC の量産準備へ

4G モバイル端末向けアナログアプリケーション特化型 IC の年間売上は、年平均成長率29%で

2012年に8億2700万ドルから2017年には29億ドルに拡大する見込み

イギリス ケンブリッジおよびイスラエル ミグダル ハエメク - 2013年7月9日 -エンベロップ・トラッキング(ET)技術の世界的リーダーであるニュジラ社とスペシャルティファウンドリの世界的リーダーであるタワージャズは、LTE 携帯電話向けニュジラ社の最新の NCT-L1300 Coolteg.L ET モジュレータチップの生産を含むパートナーシップ契約を拡大すると発表しました。ET は、バッテリー寿命を延長するための 4G スマートフォンの消費電力低減のために開発された先端技術です。ET によって、飛躍的にパワーアンプ(PA)の供給電圧を信号振幅に調整します。そして、信号をアンテナに伝送する PA の消費電力も大幅に低減します。

4G携帯電話は、3Gの時よりもかなり早くバッテリーが消費されます。時にはお昼時に、充電が必要となるという経験をされた人もいるでしょう。このような消費電力低減のため、いくつかの技術が開発されていますが、現在ETインターフェースが、LTEベースバンドで一般的となっており、非常に高い確率でこの技術が採用されようとしています。ニュジラ社は、ETにおいて世界的なリーダーであり、高いマーケットシェアを獲得できる位置にいます。世界的な情報コンテンツサービスプロバイダーであるIHSによると、4G携帯電話に利用されるアナログアプリケーション特化型ICは、2012年8億2700ドルから2017年には29億ドルに成長し、今後5年で、29%の年平均成長率が予測されています。

2012年の始め、ニュジラ社は、スペシャルティファウンドリ ナンバー1、世界第5位のファウンドリであるタワージャズを生産パートナーに選びました。先月のニュジラ社のNCT-L1300 ETモジュレータICの立ち上げを進めるとともに、パートナーシップが拡大され、2014年の4Gスマートフォン出荷に向け、新しいチップの大量生産の準備を進めています。NCT-L1300は、タワージャズの実績ある0.18ミクロンRF CMO技術で生産されます。この技術は、特に相性の良いHVモジュールとともに、何百万ものRFフロントエンドデバイスに利用されました。ニュジラ社のNCT-L1300は、全ての主要な指標において市場最良のETパフォーマンスを実現し、80%を超える電力変換効率を実現します。これは、既存のソリューションの効率性の2倍となります。

ニュジラ社 CEOのTim Haynes氏は、以下のように述べています。「この一年間にわたって、私達は、タワージャズと素晴らしい協力関係を構築してきました。タワージャズのプロセスによって、高性能なアナログとパワーマネージメントの理想的な組み合わせが可能となります。ニュジラ社のET ICは、市場最高のバンド幅、最も幅広い電圧幅、最高速のスルーレート、最も低い出力インピーダンスを誇り、基盤プロセス技術に対して大きな要求をつきつけます。タワージャズは、これらの厳しい要求を満たし、私達と緊密に連携し、高い成功率と高い競争力を有する市場投入までの時間を確実にしています。

世界最大のスペシャルティアアナログファウンドリとして、タワージャズは、大きな需要が期待できるスマートフォン市場のニーズにお応えする経験とキャパシティを誇ります。このような経験とキャパシティを有するタワージャズと連携することで、私達は世界大手のスマートフォンベンダーが要求する価格を実現することができます。私達が新しいICの量産に移ることは、私達のビジネスにとって、重要な一歩です。そして、プロセスの専門知識、ウェハーキャパシティー、複数の生産施設による確実な供給という観点からも、タワージャズはニュジラ社に適したファウンドリパートナーです。」

タワージャズCEO Russell Ellwanger氏は、次のように述べています。「ニュジラ社の技術は大きな可能性を有しています。ET技術の、2014年のLTEスマートフォンへの採用は100%に向かっています。私達はニュジラ社のパートナーとして、NCT-L1300の量産をサポートしていくことを嬉しく思います。ニュジラ社のチップは、ワイヤレスコミュニケーションとスマートエネルギーを融合するものであり、これら二つはタワージャズが高い成長を期待している注力分野です。最大のファウンドリの一社であり、3大陸に生産施設をもつことによって、タワージャズは、スペシャルティプロセスとウェハーキャパシティーの独自の融合を実現し、ニュジラ社のような高い成長率を誇るファブレス企業より、シリコンサプライヤーとして信頼していただいています。」

NCT-L1300は、薄型ウェハーレベルチップスケールパッケージにてパッケージされ、6月に主要顧客に対してサンプル出荷をスタートさせました。

ニュジラ社について

ニュジラ社は、“より高速なデータ率”、“長いバッテリー寿命”、“広範囲な受信可能範囲”という特徴を有するコスト効率の高いマルチモード・マルチバンドの携帯電話デザインを実現しています。ファブレス半導体企業であるニュジラ社は、RFパワーアンプの回路において熱損失によって失われるエネルギーの量を低減することにより、3G及び4G携帯電話、基地局およびTV向け送信機のエネルギー効率を大幅に改善するというミッションを実現しています。

ニュジラ社の特許、Coolteq®モジュレータ技術は、信号の振幅に合わせ回路への電力供給を動的に制御し、高効率RFパワーアンプを実現することが可能となります。現在、Coolteq 技術は、業界で最も高いエネルギー効率と最高性能を有する4G基地局とTV放送送信機に電力を供給します。Envelope Tracking (ET) 技術特許の業界最大のポートフォリオによって、ニュジラ社は、スマートフォンやその他の携帯ワイヤレスデバイスに同様のエネルギー効率化技術を適用しています。ニュジラ社は、イギリスのケンブリッジに本社を有し、イギリスのケンブリッジ及びスコットランド エジンバラにデザインセンターを有しています。

詳細は、www.nujira.com、Twitter @nujira_et Tumblr <http://nujira.tumblr.com/>をご参照ください。

タワージャズについて

タワーセミコンダクター株式会社 (NASDAQ: TSEM, TASE: TSEM)は、米国にある完全子会社ジャズセミコンダクター社、日本にある完全子会社タワージャズジャパン株式会社とともに、タワージャズというブランド名でグローバルに事業展開するスペシャルティファンドリのリーダーです。タワージャズは、集積回路を生産し、SiGe、BiCMOS、ミックスドシグナル/CMOS、RFCMOS、CMOS イメージセンサ、パワーマネージメント (BCD)、MEMS など、幅広いカスタマイズが可能なプロセス技術を提供しています。また迅速かつ正確なデザインサイクルを実現する世界クラスのデザインイネーブルメントプラットフォームも提供します。さらに、IDM やキャパシティ拡大を必要とするファブレス企業向けの Transfer Optimization and development Process Services(TOPS)も提供します。イスラエルにある 2 か所、米国と日本に各 1 か所ある複数のファブを使ってサービスを展開しています。詳細は www.towerjazz.com をご覧ください。

Nujira Company Contact: Jeremy Hendy | +44 1223 597 900 | jeremy.hendy@nujira.com

Nujira Press Contact: Ben Smith or Katia Bouznik | +44 20 8408 8000 | nujira@emlwildfire.com

TowerJazz Europe Contact: Limor Silberberg | +972-4-604-7738 | limor.silberberg@towerjazz.com

TowerJazz Investor Relations Contact: Noit Levi | +972-4-604-7066 | noit.levi@towerjazz.com